



ランサムウェアによる被害が高止まり!

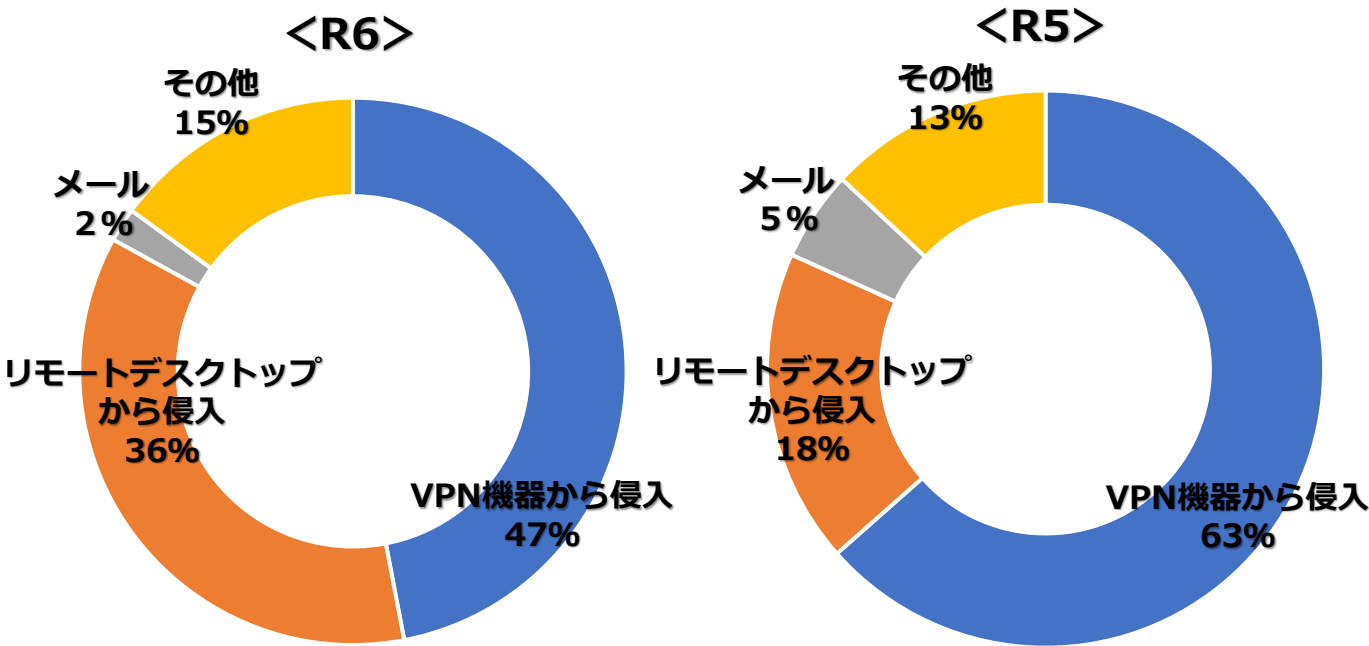
過去 1 年以内に受けたことのある被害（R 6）

「サイバー攻撃の被害に係る企業・団体を対象としたアンケート結果及び対策」（警察庁）抜粋



R 6、R 5 ともにランサムウェアの割合が多い状況です。

ランサムウェアの侵入経路



注 図中の割合は小数第 1 位以下を四捨五入しているため、
総計が必ずしも100%にならない。

リモートデスクトップから侵入される割合が増加しています！



長崎県警察本部サイバー犯罪対策課
LINE 公式アカウント

サイバー犯罪被害防止に
役立つ情報発信中！

リモートデスクトップからの 侵入防止対策

リモートデスクトップ (RDP) とは？

遠隔地のパソコンにネットワークを介してアクセスし、手元のパソコン（クライアント端末）で操作する技術です。

テレワークなどに利用され、自宅のパソコンから社内のパソコンにリモート接続すれば、会社にいるときと同じ環境で仕事をすることができます。



侵入防止対策の例



1 OS、ソフトウェアの更新

RDPサーバとクライアント端末を最新の状態にすることで、攻撃の糸口となる脆弱性が軽減されます。

2 VPN(仮想プライベートネットワーク)の利用

仮想的な専用線であるVPNを経由した場合のみ外部からの接続を許可することで、安全性を高めることができます。

また、VPNログイン時にも認証を行うことから不正ログインのリスクが軽減されます。

3 複雑なパスワードと多要素認証の導入

パスワードを英数字、記号などを組み合わせた長く複雑なものに設定し、多要素認証を導入することで総当たり攻撃に対抗することができます。